

映画に生きる 田中絹代



●『サンダカン八番娼館 望郷』©1974東宝

田中絹代を女性映画人の先駆者として取り上げる特集企画です。

日本映画の黎明期から活躍した女優・田中絹代（一九〇九—一九七七）は、その庶民的な風貌から、市民映画のヒロインとして絶大な人気を獲得し、日本初のトーキー映画に主演するなど、スター女優として不動の地位を確立しました。戦後は、それまでの清純なイメージの殻を破り、街娼を演じた一九四七年・溝口健二監督『夜の女たち』、子供の薬代のために一度だけ体を売った主婦を演じた一九四八年・小津安二郎監督『風の中の牝鶏』で立て続けに女優賞を受賞、名実ともに大女優として唯一無二の存在となりました。

一九五三年には史上二人目の女性として監督業にも進出し、木下恵介の脚本を得たデビュー作『恋文』はカンヌ国際映画祭にも出品され、一〇年間で六本の監督作を発表し、どれも映画ファンを魅了する良作となりました。

今回は、監督作六作品の一挙上映を目玉とし、女優として、映画監督として、映画界にその身を捧げた偉大なる映画人の姿を回顧します。

2024年11月9日(土)～12月6日(金)・27日間

各回完全入替制

土日祝	11:00	13:15	15:30	17:45
平日	12:00	14:15	16:30 ★夕暮れ割(平日のみ)	19:15

11月9日(土)～11月15日(金) ◆=デジタル上映

終映時刻 ↓

11月 9日[土]	1●流転の王妃◆	2●女の暦◆	3●山椒大夫	4●楢山節考◆(18:00)	19:38
11月10日[日]	2●女の暦◆	3●山椒大夫	4●楢山節考◆(15:45)	1●流転の王妃◆(17:50)	19:32
11月11日[月]	3●山椒大夫	4●楢山節考◆(14:30)	1●流転の王妃◆(16:40)	2●女の暦◆	20:54
11月12日[火]	4●楢山節考◆	1●流転の王妃◆	2●女の暦◆	3●山椒大夫	21:19
11月13日[水]	1●流転の王妃◆	2●女の暦◆	3●山椒大夫	4●楢山節考◆	20:53
11月14日[木]	4●楢山節考◆	1●流転の王妃◆		2●女の暦◆(19:30)	21:09
11月15日[金]	2●女の暦◆	3●山椒大夫	4●楢山節考◆(16:45)	1●流転の王妃◆	20:57

11月16日(土)～11月22日(金) ◆=デジタル上映

11月16日[土]	5●月は上りぬ◆	6●太夫さんより 女体は哀しく	7●おとと◆(15:35)	8●サンダカン八番娼館 望郷	19:46
11月17日[日]	6●太夫さんより 女体は哀しく	7●おとと◆(13:20)	8●サンダカン八番娼館 望郷	5●月は上りぬ◆(18:00)	19:42
11月18日[月]	7●おとと◆	8●サンダカン八番娼館 望郷	5●月は上りぬ◆(16:45)	6●太夫さんより 女体は哀しく	21:08
11月19日[火]	〈 設 備 点 検 の た め 休 館 し ま す 〉				
11月20日[水]	8●サンダカン八番娼館 望郷	5●月は上りぬ◆(14:30)	6●太夫さんより 女体は哀しく(16:40)	7●おとと◆	20:53
11月21日[木]	6●太夫さんより 女体は哀しく	7●おとと◆(14:25)	8●サンダカン八番娼館 望郷	5●月は上りぬ◆	20:57
11月22日[金]	5●月は上りぬ◆	6●太夫さんより 女体は哀しく	7●おとと◆(16:40)	8●サンダカン八番娼館 望郷	21:16

11月23日(祝)～11月29日(金) ◆=デジタル上映

11月23日[祝]	9●乳房よ永遠なれ◆	10●お吟さま◆	11●簪	12●流れる	19:41
11月24日[日]	10●お吟さま◆	11●簪	12●流れる	9●乳房よ永遠なれ◆(17:50)	19:40
11月25日[月]	11●簪	12●流れる	9●乳房よ永遠なれ◆(16:40)	10●お吟さま◆	20:56
11月26日[火]	12●流れる	9●乳房よ永遠なれ◆(14:20)	10●お吟さま◆(16:40)	11●簪	20:30
11月27日[水]	9●乳房よ永遠なれ◆	10●お吟さま◆	11●簪	12●流れる	21:11
11月28日[木]	10●お吟さま◆	11●簪	12●流れる	9●乳房よ永遠なれ◆	21:05
11月29日[金]	9●乳房よ永遠なれ◆	10●お吟さま◆	11●簪	12●流れる	21:11

11月30日(土)～12月6日(金) ◆=デジタル上映

11月30日[土]	13●恋文◆	14●女ばかりの夜◆	15●お遊さま◆	16●渡り鳥いつ帰る	19:54
12月 1日[日]	14●女ばかりの夜◆	15●お遊さま◆	16●渡り鳥いつ帰る	13●恋文◆(18:10)	19:48
12月 2日[月]	15●お遊さま◆	16●渡り鳥いつ帰る	13●恋文◆(16:50)	14●女ばかりの夜◆	20:47
12月 3日[火]	16●渡り鳥いつ帰る	13●恋文◆(14:35)	14●女ばかりの夜◆(16:40)	15●お遊さま◆	20:48
12月 4日[水]	13●恋文◆	14●女ばかりの夜◆	15●お遊さま◆	16●渡り鳥いつ帰る	21:24
12月 5日[木]	14●女ばかりの夜◆	15●お遊さま◆	16●渡り鳥いつ帰る	13●恋文◆	20:53
12月 6日[金]	15●お遊さま◆	16●渡り鳥いつ帰る	13●恋文◆(16:50)	14●女ばかりの夜◆	20:47

★作品名末尾の()内の数字は上映開始時刻です。()の無いものは日程表の上の通常時刻の上映開始となります。

★「デジタル上映」マークのない作品は全て35mmフィルムでの上映となります。★一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めご了承ください。

当日入場料金=一般¥1400/シニア¥1200/学生¥1000

各種割引=水曜サービスデー・夕暮れ割(平日3回目のみ)・

誕生日割(要身分証提示)=一般/シニア¥1100

有料入場5回で
1回無料の、お得な
ポイントカードサービス
実施中!

●自由席定員制(99席) ●整理番号制 ●各回完全入替制

●1階チケット売り場にて整理番号付き入場券を販売いたします。(当日分のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00) ●開場は各回10分前を予定しております。●開映後の入場不可 ●混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。●販売後の変更、取り消しはできません。

小学館グループ

神保町シアター

地下鉄神保町駅A7出口3分/JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分

tel.03-5281-5132 http://jinbocho-theater.jp/



(千代田区神田神保町1-23)